

OL 25RS、25RS-S、55RS & 10RS

拡散および鏡面反射率標準

拡散反射率の標準

OL25RSとOL55RS

Optronic Laboratoriesの拡散反射標準は、2 x 2インチ(OL25RS)または5 x 5インチ(OL55RS)のサイズで入手できます。

標準は、黒色のアルミニウムホルダーに1.0g/cm³の密度で詰められ圧縮されたPTFE(ポリテトラフルオロエチレン)粉末で構成されています。拡散反射率、双方向反射率分布係数(BRDF)の標準として、また放射照度から放射照度への変換のターゲットとして最適です。

校正済みと未校正の2種類を用意しています。

- OL 25RS-UとOL 55RS-Uがあります。未校正
- OL 25RSとOL 55RS:半球拡散反射率NIST認定品(350~1100nm)
- オプションの認定証
 - 拡張半球拡散反射板認証(350~2500nm)
 - 波長範囲(350~2500nm)および入射・反射角度(0°/45°など)を指定した場合の双方向の反射率分布係数

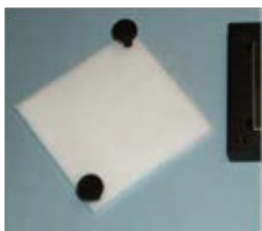
鏡面反射率標準

OL25RS-S、OL10RS-S

Optronic Laboratoriesの鏡面反射率標準は、2 x 2インチ(OL25RS-S)または円形1インチ径(OL 10RS-S)のサイズがあります。これらは、フッ化マグネシウムのオーバーコートをした前面コーティングのアルミニウムミラーです。様々な機器やアプリケーションの鏡面反射率標準として使用されています。

校正済みバージョンでのみ使用可能です。

- OL 25RS-S:入射角10°の非偏光鏡面反射率(350~1100nm)用に校正
- OL 10RS-S:入射角10°の非偏光鏡面反射率で校正(350~1100nm)
- オプションで校正:
 - 指定波長範囲(200nm~30μm)以上
 - 所定の入射角(10°~75°[OL 25RS-S]または60°[OL 10RS-S])において
 - s-、p-、またはその他の指定された偏光



鏡面反射率は、OL750自動分光放射測定システムとOL750-75MA可変角度鏡面反射率アタッチメントをベースにしています。測定は、入射光束を測定するディテクターでスペクトルスキャンを実行する「自己校正」技術で行われます。校正スキャン後、試料を試料ホルダーにセットし、指定された入射角まで回転させ、反射光束を測定します。鏡面反射率は、この2つのスキャンの比となります。